

北九州 市議会だより



NO.228

2020年
令和2年2月15日号
(年4回発行)

発行：北九州市議会
編集：北九州市議会だより編集委員会
〒812-2632 FAX582-2685



©teitan.City of Kitakyushu
©1976, 2019 SANRIO CO., LTD.
APPROVAL NO. G602626



祝!ギラヴァンズ北九州J3優勝!J2昇格

市議会ホームページのご案内

<http://www.city.kitakyushu.lg.jp/sigikai/>
市議会だよりや本会議の会議録、インターネット中継などがご覧いただけます。



12月定例会が開かれました

12月定例会が令和元年12月4日から12月11日までの8日間の会期が開かれました。市長から38件の議案が提出され、審議の結果、すべての議案について原案のとおり決定しました。また、議員から提出された議案は12件で、うち6件を可決しました。

1～3面	本会議での質疑・質問と答弁
主な内容	4面 常任委員会の行政視察について報告します! 《第2回カフェトークin北九州～議員と“まち”を語ろう～》を開催! 可決した意見書 など

本会議での質疑・質問と答弁

この市議会だよりでは、本会議での質疑・質問と答弁の要約したものを掲載しています。詳細な会議録は、3月上旬以降、市立図書館、中央図書館、門司・小倉南・若松・八幡西・戸畑図書館、市議会事務局でご覧いただけます。また、市議会のホームページには、会議録(速報版)を掲載しています。なお、市議会、市ホームページの会議録検索システムでの閲覧は、3月下旬頃となります。

議員 文部科学省が行った全国の教員勤務実態調査の結果よりも本市教員の学内総勤務時間が短いことについて、比較条件の違いと、本市教員の勤務実態の把握方法について尋ねる。

議員 文部科学省が行った全国の教員勤務実態調査の結果よりも本市教員の学内総勤務時間が短いことについて、比較条件の違いと、本市教員の勤務実態の把握方法について尋ねる。

議員 文部科学省が行った全国の教員勤務実態調査の結果よりも本市教員の学内総勤務時間が短いことについて、比較条件の違いと、本市教員の勤務実態の把握方法について尋ねる。

12月4日 会派質疑

議員 日本共産党 山内 涼成
教員の長時間労働について
30分

本会議では、次の25人の議員が質疑・質問を行いました。掲載記事の順番は発言順です。なお、掲載している時間(△分)は、議員の発言時間(執行部の答弁を含む)です。

議員 高齢者の独居世帯や老中、救急車の適正利用促進のため患者を移送する民間救急搬送サービスなどの充実について具体的に検討すべき。

議員 高齢者の病院への移動やバス以外にも、医療機関が地域内で無料循環バスを運行する例等がある。そのほか、要介護者や身体障害者等に対してタクシーによる移送サービスが十分確保できない場合には、NPOなどの法人がタクシー料金の概ね半額以内の対価で行う福祉有償連送が認められている。医療機関等の取り組みを見守るとともに、福祉有償連送の仕組みについて、市民への広報や周知に努めていきたい。

12月4日 一般質問

議員 自由民主党 田中 常郎
民間救急搬送サービス
の充実について
30分

勤務実態は、学校長が校務支援システムで、日々の出退勤時刻を確認することなどにより把握している。

議員 ラグビーワールドカップの事前キャンプで、ウェールズ代表チームと市民との感動的な交流が行われた。未来ある子どもたちのためにも、今後も継続的に、さらなる交流を続けるべきと考えるが見解を尋ねる。

議員 今回のキャンプが契機となり、ウェールズの首席大臣とともに、文化や青少年団体の代表等が本市を訪問するなど、交流拡大に向けた様々な機運が芽生えている。また、大臣からは「ラグビー交流を成功モデルとして、経済、文化、青少年等の分野での交流につなげていきたい」と

議員 公明党 中島 隆治
ウェールズとの今後の交流について
60分

＊ローリンググーストツップ
使った分だけ買い足し、常に一定量を備蓄する方法。

議員 国は、災害時に水等を使用せず授乳できる液体ミルクの、ローリンググーストツップなどによる備蓄を進める方針を示した。液体ミルクを給食等の食材や防災訓練・啓発活動で活用することについて見解を尋ねる。

議員 液体ミルクは濃度調整や滅菌済であり、そのまま飲めるというメリットがある。本市は令和元年6月、子育てふれあい交流プラザなど2か所を妊産婦乳児避難所に指定し、液体ミルクの備蓄を開始した。今後、保育所や乳児院での活用を想定したローリンググーストツップや、市民周知等に努める。

議員 自民の会 奥村 祥子
乳児用液体ミルクの備蓄について
30分

議員 学校の玄関に貸し出しエコバッグを設置し生徒が昼休みなどの買い物時に利用している県立ひびき高等学校の取り組みなどを市が紹介していくことでSDGsに貢献する活動が広がると思うが見解を尋ねる。

市長 これまで「北九州SDGクラブ」の交流会や、本市を含む九州のSDGs未来都市3都市で開催した「ALL九州SDGネットワーク」で高校生が取り組みを発表するなど、発信を行ってきた。今年度末には、北九州地域の高校生が発表等を行う場を新たに設置する予定である。今後若い世代のさらなる活動を促進し、全市的な波及につなげていきたい。

議員 へんろ北九州 河田圭一郎
SDGsの啓発について
30分



の意向が示されており、今後これらの交流が具体化するよう取り組みたい。

傍聴にお越しください。

問い合わせ先
市議会事務局総務課
☎582-2621



日本共産党 石田 康高
公契約条例について
60分

議員 県内で、2012年度比で55%上昇した公共工事の設計労務単価を下請けまで適正に波及させ、職人不足、後継者問題、公共工事の品質確保の課題を解決するため、直方市や東京都世田谷区の経験に学び、公契約条例を制定すべき。

技術監理局長 公共工事の契約締結時には、下請けに対する適切な資金の支払いなどについて元請業者へ文書等で要請している。公契約従事者の労働環境の確保は、現行契約制度を着実に実施する中で引き続き取り組む。公契約条例については、今後も社会情勢等を注視しながら、効果や影響等についての情報収集に努める。

***公契約条例**
自治体発注の工事や委託業務等に従事する労働者の賃金について下限額を設ける条例。



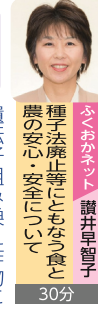
日本共産党 吉村 太志
I-R誘致に向けた検討について
60分

議員 挑戦するまち北九州市人口減少・財政難により衰退している。一つの財源確保の手段として、I-Rを検討する市長直轄の調査室を発足し、I-Rをつくるか、本市にどのようなことが起きるのか、しっかりと調査していただきたい。

市長 I-Rの誘致には、観光客の増加等のメリットが考えられる一方、治安の悪化等のデメリットが懸念される難しいテーマである。現在、令和元年11月の複数事業者からの提案に対し、

関係課長からなる「I-R庁内調査チーム」が、開発の具体的な内容等に関する質問項目を取りまとめている。今後、事業者との対話を行いながら提案の具体性について見極め、年度内には一定の方向性を出したい。

12月5日 一般質問



日本共産党 黒木 マミ
種子法廃止等にもっと農の安心、安全について
30分

議員 遺伝子組み換え作物に加え、ゲノム操作食品等が解禁され、食品の安全性が危ぶまれている。これら食品の安全性を本市独自で調査検証し、消費者に周知・啓発するとともに、有機栽培や無農薬栽培を支援すべき。

市長等

本市は食品の安全性確保に向け、食品の製造から販売までの各段階を通じた監視指導を行うとともに、シンポジウムなどにより消費者への周知・啓発に努めている。有機農業等の推進は、国が「SDGsアクションプラン2019」において実施指針の優先課題に位置付けており、今後も関心のある農家に生産技術や支援制度の情報を提供するなど、丁寧な支援を行ってきたい。



日本共産党 村上 由佳
本市の環境政策を「気候非常事態宣言都市」について
30分

議員 地球温暖化による破滅的な気候崩壊により世界規模で深刻な災害等が発生している。本市は、環境未来都市として低炭素社会の実現をけん引するとともに、気候非常事態宣言を行うい、この事態を強力に発信すべき。

市長

気候非常事態宣言は、自治体等が気候変動に

対する危機意識を持って対策を行うことを表明するものであるが、本市は、平成28年度策定の「地球温暖化対策実行計画」において、2050年度までにCO2を市内で50%削減、アジア地域で150%削減することを目標としたうえでさらにその先の脱炭素社会の実現を目指している。今後も、温暖化の緩和策と適応策、情報発信等の取り組みを進める。



自民の会 日野 雄二
連合音楽会・陸上記録会等の開催終了 縮小について
30分

議員 小学校の連合音楽会・陸上記録会の終了、小中学校特別支援学級の合同スポーツ大会の縮小に反対する。保護者の意見に耳を傾ける気持ちはあるが、見解を尋ねる。

教育長

連合音楽会等は、児童・教員が練習に多くの時間を割いている中、令和2年度から授業時数増加の必要があるため本年度での終了が決定された。保護者には賛否両論あったが、全体としては見直しを了解されたと聞いている。合同スポーツ大会は参加者の増加により各区開催とした。

今後も、保護者等の理解が得られるよう努めていきたい。



日本共産党 清元 聡美
加齢性難聴者に補聴器購入助成を
30分

議員 耳の聞こえが悪いと認知症のリスクが高まり、社会参加の障害となる。全国20の自治体が加齢性難聴者の補聴器購入への助成を行っており、39の自治体で助成を求める意見書が採択されている。本市も助成を行うべき。

保健福祉局長

現在、障害者総合支援法に基づき、聴覚障害6級以上で身体障害者手帳交付者等に対し助成しているが、加齢性難聴者は対象とならない。国や国際会議においても難聴が認知症の危険因子の一つとされており、国は平成30年度から、補聴器の使用による認知機能低下の予防効果を検証するための研究を行っていることから、今後の国の動きを見守りたい。



公明党 赤土 厚子
不登校児童生徒への支援について
60分

議員 増加している、不登校の児童生徒への対策が喫緊の課題となっている。児童生徒の才能や能力に応じて可能性を引き出せるような教育の機会をどのように提供するのかが、また、福山市が取り組む「校内フリースクール」の設置を検討してはどうか。

教育長

不登校児童生徒に対しては、療育キャンプの実施、スクールカウンセラーなどの活用、通所による支援を行う少年支援室やフリースクールなどの関係機関と連携した個々の児童生徒の課題解決等、多様で適切な教育機会の確保に努めている。今後も、福山市をはじめとした先進事例も参考に、本市の実態に合った方策について幅広い観点から検討していく。



市議会だよりは、電子書籍版「Fukuoka ebooks」(フクオカイーブックス)、「ちいさ本棚」、「eBPark九州・山口」、「マチイロ」でご覧いただけます。



日本共産党 原 由佳
若松区のまちづくりについて
30分

議員 若戸大橋等の無料化から一年が経ち小倉倉庫心部とのアクセスも向上し、若松区東部地区にマンションなどの住宅が増えているが、まちの顔と言える若松駅周辺に空き店舗が目立つ。こゝれが必要と考えるかどうか。

建築部長

若戸大橋等の無料化をチャンスと捉え、地元商店街が空き店舗解消に向けた商店街ツアーなどの自主事業に取り組んでいる。本市も今後、本町周辺の空き地の新たな活用策検討のため、地権者に対し土地の活用・処分方法に関する意向調査を実施するなど支援を行う。商店街周辺が活性化し、若松駅周辺へ波及すること、若松区東部地区全体さらなる魅力向上につなげたい。



自民の会 佐藤 茂
矯正施設出所者の社会復帰について
30分

議員 安全で安心なまちを守り続けるため、住居や仕事の確保が困難な矯正施設出所者の駆け込み寺的存在である湧金寮(よきんりょう)、民間更生保護施設等への支援強化が必要と考えるが見解を尋ねる。

市長

本市では湧金寮のほかNPO法人等が運営する市内10か所の自立準備ホームにおいて、定任先の確保や就労支援等を行っている。出所者や施設関係者からの福祉サービスなどの相談に対しては、今後も、自立相談や居住支援等、個々のニーズに対応した丁寧な支援に努めたい。



公明党 木下 幸子
I-Rの議論におけるキャンセル依存症対策について
30分

議員 本市は他都市と比べ、キャンセルなどに触れる機会が多いため、I-R施設の誘致を検討する際には、当事者や家族へのさらなる支援等、キャンセル等依存症対策を徹底的に検討すべき。

保健福祉局長

本市は、精神保健福祉センターをキャンセル等依存症の相談拠点として、回復支援プログラムの実施等、家族を含めた支援体制の充実を図っている。また、競輪等の公営競技においても、研修等依存症対策を強化している。来年度は5年ぶりに「がん」の健康に関する実態調査を実施することしており、その結果を踏まえ対策を推進していきたい。



日本共産党 出口 成信
（仮称）平和資料館
の展示について
30分

議員 戦争の悲惨さや平和の大切さ、命の尊さを考える機会を提供するための施設（仮称）平和資料館の入口に、核兵器のない平和な世界を実現するための決意を示す「非核平和都市宣言」を掲げよう。

総務局長 北九州市非核平和都市宣言は、平和に対する本市の基本的な姿勢を示すために行ったものであり、勝山公園への記念碑設置や市役所等でのパネルの掲示により普及に努めている。（仮称）平和資料館の入口に宣言を掲示すべきとの提案については、展示内容等について関係者から意見を伺うために設置した資料館開設準備懇話会に報告し、議論を深めていきたい。

12月6日 一般質問



ハト北九州 濱口 恒博
ユニバーサルデザインタクシー
の普及促進について
30分

議員 高齢者や障害のある方、大きな荷物を持った旅行者、子ども連れの方等、あらゆる人に優しく、安心して利用できるユニバーサルデザインタクシーの普及促進を図るため、市は補助制度を創設してほしい。

市長 市内のタクシー保有台数約2200台のうち、ユニバーサルデザインタクシーは34台にとどまっており、障害福祉団体やタクシー協会からも普及への支援について要望を受けている。本市も普及を促進したいと考えており、今後、タクシー協会とも意見交換を行いながら、新たな補助制

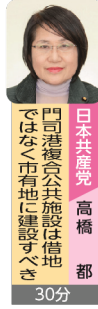


公明党 渡辺 修一
公共交通の利便性
向上について
30分

議員 高齢者が使いやすい公共交通機関の実現に向け、市はできることに取り組む必要がある。P&T導入を踏まえ、恒見営業所から労災病院、下曽根駅へ直行するバス路線の新設を西鉄バス北九州に働きかけるべき。

市長 本市は、西鉄バス北九州にバス路線新設の要望を重ね、バスネットワーク再編の中で実現できないが協議してきた。その結果、提案の路線は、通勤・通学等十分な需要が見込めること、連節バスに限らずとも効率的な運行が図られることなどから、西鉄バス北九州が新設に向けて検討している。今後も、早期実現に向け協議を進める。

議員 市は財政難と言いつつも、区役所等を集約する複合施設建設のため、JR九州に対し借地料18億円、移設費用10億円を負担し、将来世代につけを回そうとしている。財政負担を考え、借地ではなく市有地に建設すべき。公共施設の集約先決定の過程で、JRからの借地が前提の門司港駅東地区と、市有地の駅西地区とを比較検討した

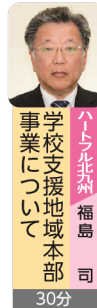


日本共産党 高橋 都
門司港複合施設は借地ではなく市有地に建設すべき
30分

議員 市は財政難と言いつつも、区役所等を集約する複合施設建設のため、JR九州に対し借地料18億円、移設費用10億円を負担し、将来世代につけを回そうとしている。財政負担を考え、借地ではなく市有地に建設すべき。公共施設の集約先決定の過程で、JRからの借地が前提の門司港駅東地区と、市有地の駅西地区とを比較検討した

議員 北九州市民球場のトイレは、ほとんどが和式で数が少なく、ソフトバンクホークス戦では長蛇の列ができるため、開催が危ぶまれるのではと心配している。トイレをはじめ音響施設や観客席等の機能を増進すべき。

市長 トイレの増設は難しいが、今年度22か所、来年度21か所を洋式化する。音響施設は今年度内に高性能機材に取り替え、ミラー室の床は来年度、人工芝に改修する。観客席は幅や間隔を拡げる改修に取り組んでいる。今後も、関係団体と協議しながら市民が楽しく快適に利用できるよう施設整備に取り組んでいく。



ハト北九州 福島 司
学校支援地域本部
事業について
30分

議員 学校支援地域本部事業の運営組織や予算措置の現状、地域コーディネーターの役割について尋ねる。また、本部機能充実のための予算確保すべき。

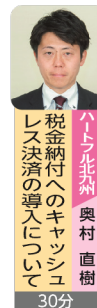
教育長 同事業では学校・家庭・地域の連携強化等を目的に、学校やPTA、まちづくり協議会等地域団体の代表者等が運営委員会を設置。国の補助を受け学習活動の支援等を行っており、同委員である地域コーディネーターは学校と学校支援ボランティアとの連絡調整を行っている。しかし、学校間の連携や、活動内容・予算執行状況の差等の課題があるため、今後、持続可能な体制や予算配分等について検討していく。



自民の会 木村 年伸
北九州市民球場の
改修について
30分

議員 北九州市民球場のトイレは、ほとんどが和式で数が少なく、ソフトバンクホークス戦では長蛇の列ができるため、開催が危ぶまれるのではと心配している。トイレをはじめ音響施設や観客席等の機能を増進すべき。

市長 トイレの増設は難しいが、今年度22か所、来年度21か所を洋式化する。音響施設は今年度内に高性能機材に取り替え、ミラー室の床は来年度、人工芝に改修する。観客席は幅や間隔を拡げる改修に取り組んでいる。今後も、関係団体と協議しながら市民が楽しく快適に利用できるよう施設整備に取り組んでいく。



ハト北九州 奥村 直樹
税金納付へのキャッシュ
レス決済の導入について
30分

議員 キャッシュレス決済の機会が増える中、行政の決済方法も多様化している。市民の利便性向上や行政事務効率化のため、税金納付にキャッシュレス決済を導入してはどうか。

市長 市税納付のキャッシュレス決済は、納付方法の選択肢が増え市民の利便性が向上するとともに、納期限内の納付割合の上昇や滞納整理事務の縮減等の行政運営上のメリットも期待できる。このため、市県民税、固定資産税、軽自動車税のクレジットカードとスマートフォンアプリによるキャッシュレス決済の、令和2年度中の導入を検討している。国民健康保険料と上下水道料金にもキャッシュレス決済を導入予定である。



日本共産党 田中 光明
1年単位の变形労働
時間制について
30分

議員 公立学校教育職員への1年単位の变形労働時間制の導入を定める法律が成立した。長時間労働の是正は、教員の定数増や業務の削減、残業代ゼロを定めた法律を改めるなどにより行うべき。本市は变形労働時間制を導入すべきではない。

今回の法改正は、教職員の業務削減に向けた総合的な取り組みの徹底と併せた集中的な取組が確保できる变形労働時間制の適用を地方公共団体の判断により可能とするものである。国の審議会において、教職員の勤務実態把握等を求める意見があったことから、本市としては国の動向を見守りつつ、变形労働時間制について調査・研究を行ってきたい。



ハト北九州 大久保 無我
ヘルプマークに
ついて
30分

議員 ヘルプマークは、かばんなどにぶら下げることなどで、障害や疾患、初期妊娠等、一見して援助や配慮が必要かどうか分からない人への支援につながる。本市もヘルプマークに加え配布すべき。

市長 本市では、災害時や緊急時等にスムーズに支援を受けられるよう、障害の特性等をあらかじめ記入し携帯する独自のヘルプカードを作成し、区役所の窓口等で配布している。ヘルプマークは外出先等で周囲の人が気づきやすく、援助を得やすくなるなどの利点があるため広域的な実施が効果的であり、県単位で配布しているところが多い。今後、県との連携等について検討する。



ハト北九州 中村 義雄
自然災害対策に
ついて
30分

議員 ハザードマップによるとL2レベルの降雨があつた場合、市本庁舎や小倉北区役所

は浸水し、地下電源が使用できなくなる。災害対策本部となるこれら庁舎が機能しなくなった際は、どのように対処するのか。

市長 国の方針に基づき想定した、1000年に1回の、いわゆるL2規模の降雨の場合、浸水により本庁舎地下の非常用電源が機能しない恐れがある。本市はこの状況に対応するため、代替庁舎への移転等、早期の機能回復に向けた平時からの準備を進めている。また、現在見直している業務継続計画に、機能を移す条件やタイミングなどを加えたい。



市議会事務局
から
お知らせです。

- 視覚障害(1級か2級)のある方に、市議会だよりの点字版、テキスト版CD、音声版CDなどを無料でお届けします。
【問い合わせ先】市議会事務局政策調査課
☎582-2632 FAX 582-2685
- 聴覚障害のある方が本会議の傍聴を希望する時は、要約筆記者や手話通訳者の派遣先を紹介しています。事前にお問い合わせください。
【問い合わせ先】市議会事務局総務課
☎582-2621 FAX 561-1021

常任委員会の行政視察について報告します！

常任委員会とは

市議会では、業務内容が非常に幅広く、複雑化している市政について、部門別に所管する6つの常任委員会を設置し、議案や請願等の審査、所管事務の調査等を行っています。

所管事務調査と行政視察について

所管事務調査とは、常任委員会が所管する事務の中から、特に重要な事項を自主的に取り上げ、積極的に調査を行うことができる法律上の権限です。また、各常任委員会は、年に1回、他都市の状況を調査、研究するため、3日間の日程で行政視察を実施しています。

総務財政委員会

〈視察項目〉IR(統合型リゾート)施設誘致の取り組み(大阪市)

大阪市は、平成31年2月に取りまとめた「大阪IR基本構想(案)」に基づき、IRを核とした国際観光拠点の形成により、国内外から人・モノ・投資を呼び込み、大阪都市圏の持続的な経済成長につなげることを目指し、様々な取り組みを進めています。委員



視察期間：令和元年10月16日～18日

会は、IRの基本コンセプトやギャンブル依存症への対応、地域の合意形成に向けた取り組み、組織の人員体制等について調査しました。
〈他の視察項目〉SDGs未来都市・横浜(横浜市)、シティセールス(千葉県流山市)、人口増加の要因と市の成長戦略等(川崎市)

経済港湾委員会

〈視察項目〉高松丸亀町商店街における活性化事業及びインバウンド対策(香川県高松市)

高松丸亀町商店街振興組合は、共同運営する大型駐車場の収益を基に、広場等の公共空間の維持や、商店・住居・医療機関等の整備を行い、テナントミックス(最適な業種業態の形成)の手法を取り入れた、かつてのにぎわいを取り戻した商店街へと変貌を遂げました。委員会は、商店街再開発の具体的な取り組み内容や、再生に至るまでの経過等について調査しました。



視察期間：令和元年11月12日～14日

〈他の視察項目〉広域集客商業活性化戦略(愛媛県松山市)、滞在型観光推進事業(香川県)、港湾渋滞対策(大阪市)

教育文化委員会

〈視察項目〉東アジア文化都市の取り組み(東京都豊島区)

豊島区は、日・中・韓3か国から毎年1都市ずつ選定される2019年の東アジア文化都市に選ばれ、舞台芸術やマンガ・アニメ、祭事・芸能等、豊島区の魅力的で多彩な文化の情報を発信し、各国との相互交流を図ってきました。本市は2020年の日本代表として選定されていることから、委員会は、同事業の広報戦略や、事業を通じたシビックプライドの醸成等について調査しました。



視察期間：令和元年11月12日～14日

〈他の視察項目〉東アジア文化都市の取り組み(石川県金沢市)、特別支援教室の導入・ICT教育(東京都)、学校法律相談制度(東京都港区)

保健福祉委員会

〈視察項目〉離婚前後の子どもの養育支援及び共生のまちづくりの取り組み(兵庫県明石市)

明石市は、離婚前後の子どもの養育支援や、障害のある人もない人も、全ての人々が安心して暮らせる共生のまちづくりに向けた先進的な施策を実施しています。委員会は、養育費の確保や、離婚した親と子の面会交流のための支援の仕組み、共生のまちづくりのため合理的配慮の提供を進める民間事業者への費用助成等について調査しました。



視察期間：令和元年10月28日～30日

〈他の視察項目〉健康年齢の通知の取り組み(愛知県蒲郡市)、名古屋科学館(名古屋市)、大阪市立科学館(大阪市)

環境水道委員会

〈視察項目〉水素社会の実現に向けた水素エネルギーの活用について(東京都)

東京都は、オリンピック・パラリンピック大会を契機に、水素エネルギー活用による会場間の輸送や選手村の運営など、高い技術力を生かした、環境先進都市のモデルとなるまちを目指しています。委員会は、都民の理解促進に向け、水素エネルギーの意義、安全性・リスクなどの情報提供を行っている水素情報館・東京スイソミルや、選手村地区での水素活用等について調査しました。



視察期間：令和元年11月11日～13日

〈他の視察項目〉永久水利施設整備事業(東京都荒川区)、国におけるSDGs推進の取り組み(環境省)、まちごとエコタウン所沢(埼玉県所沢市)

建設建築委員会

〈視察項目〉公共交通を軸としたまちづくりについて(岐阜市)

岐阜市は、路線バスを生かしたまちづくりを推進しており、バスレーンによる走行環境の改善や連節バスによる大量輸送のほか、地域に応じたバス路線の再編、市内20地区でのコミュニティバスの運行等を行っています。委員会は、コミュニティバスの運行における運行継続基準の明確化や、持続可能な補助制度のあり方等について調査しました。



視察期間：令和元年11月13日～15日

〈他の視察項目〉BRT並みの機能を持たせたバス路線の構築(名古屋市)、道路のコンクリート舗装(名古屋国道事務所)、中山間地域の交通政策(愛知県豊田市)

《第2回 カフェトークin北九州 ～議員と“まち”を語ろう～》を開催！

令和元年11月10日(日)、小倉駅JAM広場において開催しました。市民の皆様にもっと身近に感じていただくことを目的に、本市の課題の一つである「若者の市内での就労と定着について」をテーマにした基調講演、パネルディスカッション、参加者との意見交換を行いました。

テーマ「若者の市内での就労と定着について」

- 挨拶 北九州市議会 議長 村上 幸一
- 基調講演 ●演題「若者の北九州市への定着促進に向けて」
北九州市立大学地域戦略研究所 教授 南 博氏
- パネルディスカッション
《北九州市議会議員》 《地元企業》 権頭喜美恵様 (社会福祉法人もやい聖友会 理事長)
三原 朝利 (若松区) 山下 省司様 (株式会社ドワーフテクノス 管理部長)
木下 幸子 (小倉南区) 志賀 亮介様 (株式会社不動産中央情報センター)
三宅まゆみ (若松区) 江藤 朋美様 (株式会社井筒屋)
戸町 武弘 (八幡東区) ●コーディネーター
藤元 聡美 (八幡東区) 南 博氏 北九州市立大学地域戦略研究所 教授



市議会の虚礼廃止へのご理解を！

公職選挙法では、次のことが禁止されています。
議員や後援会が寄附をしたり、有料のあいさつ状を出すこと。
議員や後援会が儀礼的な祝儀、香典、供花を出すこと。
議員や後援会がお中元やお歳暮などを出すこと。
議員が書中見舞いや年賀状などのあいさつ状を出すこと。(自筆の答礼は除く。)
市民や団体が議員に寄附などを求めること。
このほか北九州市議会では、祝電や弔電の自粛を申し合わせています。市民の皆様のご協力をお願いします。



可決した意見書

市議会では、市政や市民生活に関わりの深い事柄について、国や関係機関への意見書の提出や決議を行っています。今定例会では5件の意見書を可決しました。その件名の一部をご紹介します。
○「あおり運転」に対する厳罰化と更なる対策の強化を求める意見書

請願・陳情の審議結果

陳情「市長及び市議会議員の選挙における選挙公報の発行について」が採択
このほか請願10件、陳情120件が継続審査となりました。